

# ななかまど

令和4年11月1日(火)  
第52号  
一般社団法人  
猿 払  
ななかまどの会  
会 報

# 北海道に第八波?

## 10月連休後に罹患者らなぎ上りに

### 今年の冬はコロナとインフルエンザの同時流行か?

宗谷管内では十月の下旬に入って感染者が右肩上がりが増え続け、稚内市の小学校や村内の小学校でも学級閉鎖、学校閉鎖が実施されるなど低年齢層に感染が拡大しています。子どもから父母、祖父母にと家庭内感染も報告されています。

10月26日には管内で、これまでの最高の105人の感染者を数えました。連休時にコロナが蔓延する前と変わらなく、かなりの観光客が訪れ、人流が大幅に増加しました。また、マスクの着用が緩和されたりと「蔓延防止」の意識が若干薄れてきたせいかもしれません。このままだと第8波に突入するかもしれません。

村内でも学校閉鎖があまりしたが枝幸町も若年層に広がっておりクラスターも発生し

ているとのこと。日本と真逆の季節の国、オーストラリアはこれから春を迎え夏になります。そのオーストラリアでは今シーズン、インフルエンザが大流行したそうです。コロナ対策を実施していた時は、コロナばかりでなくインフルエンザも抑え込んでいただけに、「コロナ大丈夫」とマスクを外し緩めたたんのインフルエンザ大流行です。

今言われていることは、日本のこれからのシーズン、コロナと同時にインフルエンザが大流行するのではなにかということ。この二年間「感染対策」を真摯に守ってインフルエンザを寄せ付けなかった日本で、果たしてインフルエンザの大流行はあるのでしょうか。

うがい、手洗い、換気、マスクの着用などの感染対策を一層強めるとともに、ワクチン接種でこれからのシーズンを乗り切りましょう。

### 新商品誕生 「焼きカレーパン」

七月の「いちごジャムパン」に続き十月には「焼きカレーパン」を新たに開発しました。

揚げたり焼いたりするとカレールーが飛び出すという失敗を重ね、ルー選びやユーチューブを観て試行錯誤を重ね、ついに「焼きカレーパン」として商品化に成功しました。

消費者に感想を伺ったところ、「大人には辛さが足りないかな?」と辛辣なご意見もいただきました。

次は「大人の味」を追及する覚悟です。

「焼きカレーパン」  
一個 170円です





# ビニルハウスは欠かせない



ビニルハウスの住人たち

晩秋というよりもう初冬です。畑じまいをあちこちで見受けまます。村営農園も十月一杯で終わり。今年の収穫はどうだったのでしょうか。

五月は低温で、せっかく植えた苗が枯れてしまったという声を聴きました。ななかまどの会では六月に入ってビニルハウスを塾の前庭に設置。トマト3種、ピーマン、獅子唐、なすび、ミニ南瓜、キュウリなどを植えました。時期が遅かっただけに実をつけるまでしばらくかかりましたが、気温が下がってくるとトマトがどんどん色づき始め、想像を超えるだけ量が採れました。ミニ南瓜はほくほくしてとても美味しかったです。

来年は四月下旬に用意をし、五月の連休には苗を植えたいと、もう来年に思いを寄せています。ビニルハウス強し。

## 趣味と生甲斐

楽遊館の調理室からパングルフ場がみえます。毎週パンを作っているのと独りやグループで楽しそうにゲームをしていきます。ほぼほぼメンバーが決まっています。本当に熱心です。もうすぐクローズですが、外気温が一桁台でもあったかいい格好して頑張っています。趣味が生甲斐になっています。趣味と思いません。

他に健康のためにとウォーキングをして、人もいます。パッチワーク、編み物、陶芸、凧作り、卓球やサッカーボール等々趣味は多岐にわたります。その趣味が生活に生甲斐になると日々の生活にも張りが出てきます。

趣味が仕事になった障がい者もいらっしやいます。障がい者です。これまで機会がなくてやりたいことを

見つけられない人もいます。ななかまどの会では、趣味を通しての生きがいづくりをサポートしようと考えています。

### 私の生きがいは：

私（筆者）の生甲斐は凧作り、木工、剣道、そして野球観戦。先日エスコンフィールドを見てきました。来年のファイターズの観戦を楽しみにしています。



ななかまどの会は障がい者の社会参加を応援している公益法人です

核兵器の使用は絶対反対！

### 戦争反対